

同志社大学社会福祉学会

2009年度 第24回年次大会のお知らせ

大会テーマ

「同志社社会福祉教育の回顧と展望」

社会福祉は制度改革、資格改正など目まぐるしい変化を遂げておりますが、同志社社会福祉学会は、そのようななかにあつて、時代に流されず、社会福祉の本質を批判的に見つめて前進していきたいと願っております。

折しも、同志社社会福祉学会の産みの親でもあります嶋田啓一郎先生が生誕されて100年となる今年、同志社のみならず、日本の社会福祉界にも大きな影響を与えた嶋田先生のご思想を想起しつつ、また同志社にかかわる偉大な先輩たちの思想を検討する機会をもちたいと思います。基調講演者として、嶋田先生の「同志」であつた阿部志郎先生にその思想について語って頂きます。

一方で、今年の大会は、単に回顧のみならず、その展望も射程に入れたいと願っております。今年はちょうど大学院GPの最終年にあたり、まさにその展望に相応しい最先端の研究成果を生み出すべく凌ぎをけずっています。その意味でも午後は本学会としましても、GP主催「大学・大学院における社会福祉教育 - 現状と課題」に共同参画し、「同志社社会福祉教育の回顧と展望」という有意義な一日にしたいと企画しています。

とき 2009年12月12日(土曜日) 10:00 - 18:00

場所 同志社大学 寒梅館ハーデイホール 地下鉄烏丸線今出川駅 2番

出口より北へ徒歩1分

大会への参加申し込みについて

別紙「参加申し込み票」にご記入の上、学会事務局までFAXでご連絡ください。

資料等の準備の都合上、11月27日(金曜日)までにご連絡いただくと幸いです。ご協力

の程よろしくお願いいたします。

第24回年次大会プログラム

午前の部 10:00-12:30

主催 同志社社会福祉学会

共催 同志社大学社会福祉教育・研究支援センター、同志社大学社会学会

「同志社社会福祉の回顧-嶋田啓一郎生誕100年を記念して」

基調講演

10:00～11:00

「嶋田啓一郎の人と思想-生誕 100 年を記念して」

講師 阿部 志郎(神奈川県立保健福祉大学名誉学長、横須賀キリスト教社会館名誉館長)

司会 木原活信(同志社大学)

シンポジウム 11:00～12:25

テーマ 「同志社社会福祉の回顧」

1 「竹中勝男の思想と理論を中心に」 20分

小倉 襄二 (同志社大学名誉教授)

2 「竹内愛二、竹中、嶋田の理論的位置と比較」 20分

岡本 民夫 (同志社大学名誉教授)

3 「社会福祉学の中の嶋田力動的統合理論の意義」 20分

秋山 智久 (昭和女子大学教授)

4 全体討論 12:10～12:30 20分

司会 横山 穰 (北星学園大学教授)

ポスター発表 (於・寒梅館地下会議室)

9 : 30 ~ 17 : 00

討論タイム (12 : 30 ~ 13 : 50 まで)

会員 (研究者、実践者、大学院生)、および同志社社会福祉学科の学部生ゼミ等による研究・実践報告会

午後の部 14 : 00-17 : 00

主催同志社大学社会福祉教育・研究支援センター

共催 同志社大学社会福祉学会

「大学・大学院における社会福祉教育 - 現状と課題」

挨拶およびGPの成果に関する説明

「大学院 GP (同志社大学) の挑戦 - GP の成果と残された課題 - 」

埋橋 孝文 (同志社大学社会福祉教育・研究支援センター長)

シンポジウム「大学・大学院における社会福祉教育 - 現状と課題」

1. 大橋謙策 (日本社会事業大学学長 , (社) 日本社会福祉教育学校連盟会長)
2. 白澤政和 (大阪市立大学大学院教授 , (社) 日本社会福祉士養成校協会会長)
3. 牧里每次 (関西学院大学教授 , 日本地域福祉学会会長)

司会 上野谷 加代子 (同志社大学)

学会賞授賞式 17:50 - 18:10

懇親会 18 : 30 ~ 20 : 00

寒梅館地下会議室 会費 5,000 円